

主催 愛知夜間中学を語る会

公立の夜間中学設立 キックオフ集会

学びの権利を実現しよう！

参加費
無料

日時 12月18日（日）
13：15～16：30（13：00受付開始）
会場 労働会館東館
名古屋市熱田区沢下町9-7

（金山総合駅東口を出て、イオン熱田方面に徒歩15分）

プログラム

【第1部】 対面参加のみ

13：00～ 受付開始

13：15～ 「こんばんはII」上映



【第2部】 対面参加&Zoom参加

13：50～ 受付開始

14：00～ 全体集会

「愛知県にも、名古屋市にも、公立の夜間中学を作ってください！」

- ・全国の現状報告：関本 保孝さん（夜間中学と教育を語る会、元東京夜間中学校教員）
- ・地元からの報告：笹山 悦子

（愛知夜間中学を語る会代表、自主夜間中学はじめの一步教室主宰者）

- ・当事者の声：はじめの一步教室学習者

16：30 終了予定

お申込み・お問い合わせ

第1部はお申込不要です。直接会場にお越しください。

第2部にZoom参加ご希望の方は、Eメールにてお申込みください。

こちらのQRコードを読み取ると、メールソフトが立ち上がります



【E-mail】 atsukosan@mbc.nifty.com（事務局担当：重原）



主催 愛知夜間中学を語る会

公立の夜間中学設立 キックオフ集会

学びの権利を実現しよう！

「愛知夜間中学を語る会」は、コロナ禍の2020年5月に母体組織を立ち上げ、同年8月8日から名古屋市北区上飯田南町の「憩いの家」にて「自主夜間中学 はじめの一步教室」を展開、3年目に入りました。当初5名の学習者は2022年9月現在80名を超えました。支援者も5名から40名、賛助会員を含めると50名を超えました。小さな民家で毎週土曜日の朝10時から夜8時まで、日本語が不自由な外国人児童生徒や家族、日本人高齢者など学び直しを希望する人々が、有志の支援を受けながら学びに取り組んでいます。

皆さまもご存じの通り、2020年の国勢調査結果では、義務教育未修了者が全国に約90万人、愛知県内には4万3072人(47都道府県中・2番目)、名古屋市内でも1万0568人(20政令市中・3番目)いることがわかりました。多くは80代以上の高齢者ですが、「最終学歴小学校」の若年・壮年層(15歳～54歳)では外国籍の方が5割代を占めています。

2016年には「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律」が成立し、「地方公共団体は夜間中学における就学の機会の提供その他必要な措置を講ずる」責務が明記されました。

しかしながら、夜間中学での学びを希望する人々の権利を保障するのは行政の責務であると国自身が認めているにもかかわらず、愛知県、名古屋市ともに、いまだに公立の「夜間中学校」のニーズ調査を行わず、夜間中学校の設置に動きが見えません。



そこで、私たちは、当地方の公立の夜間中学の設立を強く要望し、必要な人々の学びの権利実現を市民の皆さんとともに行政に訴えるために今回の集会を企画しました。ぜひご参加ください！

共催

反貧困ネットワークあいち
なくそう！子どもの貧困ネットワーク
あいち
名北福祉会
ほうネット
定時制通信制父母の会
名古屋市北部不登校親の会

賛同者

朝倉美江 (金城学院大学)
伊藤葉子 (中京大学)
岩垣穂大 (金城学院大学)
遠藤希和子 (金城学院大学)
鍛冶智子 (金城学院大学)
亀井克典 (医師)
神田すみれ (多文化ソーシャルワーカー)
高田尚美
橋川健裕 (金城学院大学)
松宮朝 (愛知県立大学)
向井忍 (地域と協同の研究センター)